

学校長だより

～学校や地域に誇りを持つ児童の育成～

九度山小学校

1月号

令和4年1月21日

今年もよろしくおねがいします

学校が始まり2週間になろうとしています。新型コロナウイルス感染症が、年明けから、急激に広がり第6波をむかえています。オミクロン株は感染力が強そうです。手洗い、マスク、換気など今一度気分を引き締めていきたいと思えます。

遅くなりましたが、今年も、子どもたちにとって、学校生活が充実した日々になりますよう職員一同、努力して参りますので、ご協力・ご支援、よろしくお願ひ申し上げます。

冬休み明けの集会で、

次のようなお話をしました。

○今年の干支は「寅」であることについて。

○冬休み前に「一年の計は元旦にあり」といい、年の初めに目標を立てること、目標に向かって取り組むことは、成長につながるの、まだ決めていないときは、具体的に実行できるような目標をたてましょう。

○今の学年での生活は、ちょうどあと80日で、その間に学校に登校する日数は51日しかなく、あっという間に過ぎてしまうので、残り少ない日数で、しっかり力をつけてほしいこと。

○コロナウイルス感染症になる人が、また多くなってきているので、手洗いやマスク、咳エチケットなど、できることをきちんとしていくように心がけましょう。

150周年について検討していただいています。

12月までに3つのそれぞれの部会において、計画等について話し合いがもたれています。

○総務・会計部会

会計のことについて、主に話し合っています。町の支援もあるので、できるだけ保護者や地域の方に負担にならないようにしながら、ご寄付を募って行ってはどうか。町の広報に記事も載せてもらって呼びかけたり、回覧板と一緒にチラシを配布しようということになり、部員の方がチラシ等を作成

してくださっています。ほかにも記念に運動場に時計を設置しよう、下敷きなど記念品を用意しようと話し合われています。

○記念誌部会

冊子のように文ばかりのものではなく、リーフレットのように写真を中心にしながら、誰もが楽しんで見れて、学校の様子がわかったり、懐かしくなりご家庭で話題になるようなものがいいのではないかと。動画も作成しながら、見ることができるよう工夫できればなっています。また、具体的な内容についても検討しています。

○記念式典部会

記念式典と児童の発表を行うように計画しています。式典における来賓等は、卒業式に準じる形にすればどうか。児童の発表等は、授業での取り組みと関連づけながら、あまり過度に児童の負担にならないように気をつけながら、子どもも参加するという意識を大切にしていきたいと思えます。また、記念誌部会と連携をとりながら、記念の動画も式典でみんなで見ることができれば、また、バルーンリリースのようにみんなが参加することができれば思い出に残るのでは、と話し合われています。

年明けには、部会の代表に集まっていただき、情報交換や話し合いを行いました。

記念式典は、令和5年の1月第4週土曜日を予定し、それにあわせて、新年度から全体での写真撮影や寄付の呼びかけを具体的に進めていこうというようになっています。

1月の子どもたち



きびしい寒さ

大寒のころは寒さが厳しいです。大寒一日前、今年になって、初めて仲良し池に氷が張りました。



電気の学習（6年生）

関西電力の方に教えていただきました。蒸気によりタービンが勢いよく回るのに驚きました。



魚の学習（5年生）

大きめのあじです。食べ方も教えていただきました。みんななかなか上手でした。